スマホ・ネット安全教室

〔 ベーシック編 〕

先生向け補助教材

ver1.2

両面印刷推奨

© 2025 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

CONTENTS

03 ナレーション教材について

04 ナレーション教材の構成と手順

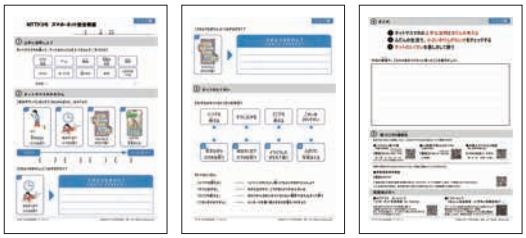
05 指導のポイント

07 参考資料のご案内

本教材の内容

ナレーション教材
（YouTube動画）

先生向け補助教材
（本教材）



ワークシート

アンケート回答のお願い

ナレーション教材と先生向け補助教材を
ご使用いただいてお気づきになった点を
ぜひアンケートにご記入ください。
YouTubeの概要欄からも回答が可能です。

© 2025 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

ナレーション教材について

本教材の３つのポイント

「スマホ・ネット安全教室の教材のポイントは以下の3点です。

◆ポイント①　「個々のトラブル対策」から「汎用的なリスクマネジメント能力」の育成へ

近年のネットやSNSのトラブルは多様化・複雑化しているため、これまでのように個々のトラブルにすべて対応することは難しいと考えています。そこで、さまざまなトラブルに共通して対応できる考え方としてスマホやネットに関する「リスクマネジメント能力」の育成をめざした内容となっています。

◆ポイント②　「リスクがあるか／ないか」から「リスクを見積もる」授業へ

本教材は、リスクマネジメント・プロセスの①リスクの発見（特定）、②リスクの見積もり（分析・評価）、③リスクへの対応（クライシス対応を含む）の中から「リスクの見積もり」を取り入れています。リスクの見積もりは、頻度と深刻度で考えることが重要です。そこで、４つのネットやスマホの使い方の場面から「自分がやってしまいそう（頻度）」な順にならべ、また、それぞれの「きけん」には大小がある（深刻度）ことを理解させるワークを行います。こうしたワークを通して、リスクを見積もる力を育てる内容となっています。また、児童生徒が個々で考える「きけん」を他者と共有することで、相互学習につなげています。

① リスクの発見（特定）	② リスクの見積もり（分析・評価）	③ リスクへの対応（クライシス対応を含む）

リスクマネジメント・プロセス

◆ポイント③　リスク回避するための「適切な行動」を身につける

最後に、ネットやスマホの特徴を理解するとともに、リスクに対応するための「適切な行動」を伝え、リスクを回避する力を育てる内容になっています。

授業の設定

〔実施対象〕　小学3年生～4年生　　〔実施時間〕　45分

準備するもの

・ナレーション教材を再生可能なインターネット環境
・パソコン、プロジェクタ、スクリーン
・ワークシート　1人3ページ
・先生向け補助教材

↓ 教材のダウンロードはこちらから ↓

https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/sustaina_school/educational/

© 2025 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

ナレーション教材の構成と手順

ナレーション教材の構成

ナレーション教材は、情報モラル教育を先生が実施する際にご活用いただける、スライドと音声が入った動画教材です。動画の構成をご確認いただき、ご使用ください。

チャプター	タイトル	時間
1	はじめに	0:00～
2	ネット・スマホについてのクイズ	1:05～
3	ネットやスマホを上手に活用しよう	4:05～
4	ネットとスマホのきけんについて考えてみよう	9:08～
5	①夜おそくまでスマホを使う	12:16～
6	②イライラしたきもちで書く	16:16～
7	小さいきけんと大きいきけん	19:45～
8	ネットの特性を学び、適切な行動を身につける	20:52～
9	まとめ	28:45～

ナレーション教材を使用した教室実施の手順

① 上記のナレーション教材の構成を確認してください。

② ワークシートを準備してください。

③ ナレーション教材を再生し、進行してください。

④ ワークシート記入の際は、ナレーション教材でタイマーを表示します。記入が終わって話し合いをさせる場合は、ナレーション教材を一時停止して、まわりの人と話し合いをさせます。話し合いが進んでいないグループには話し合いのポイントを伝えるなど、フォローをして進行してください。

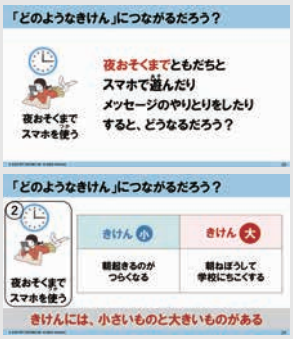
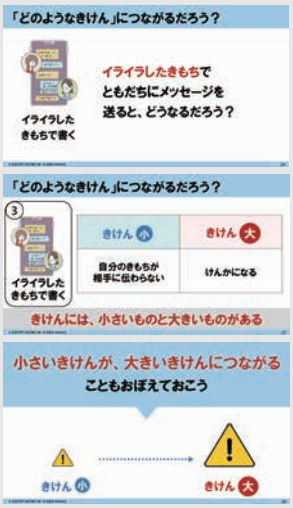
© 2025 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

指導のポイント

ナレーション教材	指導のポイント
１分０５秒～ （一時停止・ワークの実施） 	**①ネット・スマホについてのクイズ** 電話を例にした情報技術の変化や10年後の情報社会に関するクイズを通して、暮らしの変化を考えます。クイズの答えを参加者に考えさせる場合は、動画を一時停止してください。
５分２５秒～ （ワークの実施） 	**②ネットやスマホを上手に活用しよう** 情報社会を前向きに考えるもらうために、ネットやスマホで「やってみたいこと」を考えます。そのときは個人でワークシートに記入させたあと（1分）、2-3人のグループを作って話し合い（2分）を行わせてください。授業ではやってみたいことを2つ選ぶようにしてあります。ただし、やってみたいことをたくさん挙げることも重要ですので、適宜ワークシートの「その他」の欄もお使いください。 話し合いをさせる場合は、動画を一時停止してください。スマホの使用頻度が低い参加者にも配慮して、代表的なサービスの説明を入れています。
１１分０６秒～ （ワークの実施） 	**③きけんにつながる使い方を自分事化させるワーク** 本ワークでは「きけんにつながる4つ使い方」について、自分が「やってしまいそう」な順に並べてもらいます。個人でワークシートに記入させたあと（1分）、2-3人のグループを作って話し合い（2分）を行わせてください。 話し合いをさせる場合は、動画を一時停止してください。 **〔 ワンポイントアドバイス！ 〕** 一部の子どもは「自分は全部しない！」と考えることもあるかもしれませんが、それでも、この中でやってしまそうな順で一列に並べるようにしてください。順にならべることで自分にとっての「やってしまいそうなきけん使い方」を気づいてもらいます。もし、ネットやスマホを持っていない子どもは学校のタブレットの使い方で想定するように先生からお声かけをお願いします。

© 2025 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

指導のポイント

ナレーション教材	指導のポイント
１３分３３秒～ （ワークの実施）  	**④夜おそくまでスマホを使う** 本ワークでは「夜おそくまでスマホを使う」を例にその使い方が「どのようなきけん」につながるかを考えてもらいます。個人でワークシートに記入させたあと（1分）、2-3人のグループを作って話し合うか、クラス内で交流してみてください。話し合いをさせる場合は、動画を一時停止してください。 **〔 ワンポイントアドバイス！ 〕** グループワークやクラス内で意見を収集する場合は、小さなきけんと大きなきけんがあることを意識して整理してください。
１７分００秒～ （ワークの実施）  	**⑤イライラしたきもちでともだちにメッセージをおくる** 続いて「イライラしたきもちでともだちにメッセージをおくる」を例にその使い方が「どのようなきけん」につながるかを考えてもらいます。授業の進行方法は④と同じで、個人でワークシートに記入させたあと（1分）、2-3人のグループを作って話し合うか、クラス内で交流してみてください。話し合いをさせる場合は、動画を一時停止してください。 **〔 ワンポイントアドバイス！ 〕** グループワークやクラス内で意見を収集する場合は、④のワンポイントアドバイスど同様に、小さなきけんと大きなきけんがあることを意識して整理してください。このワーク後に、ナレーション教材で小さい危険が大きい危険につながることを解説します。
２２分３４秒～ （ワークの実施） 	**⑥ネットの特性を学び、「適切な行動」を身につける** 本ワークでは、それぞれの使い方とネットの特性の関係を考えるワークになります。複数にかかわる特性もありますが、基本的には１対１で結ぶようにしてください。子どもたちに考えさせて、その後に答えを提示します。最後に、ナレーション教材でそれぞれの使い方とネットの特性の関係について解説します。

© 2025 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.

参考資料のご案内

授業ではカバーできない、家庭でスマホルールを作るときにお使いいただけるツールとして、
「スマホ・ネット安全教室 for family」をご用意しています。
ぜひ、保護者のみなさまにご紹介ください。

NTTドコモ　スマホ・ネット安全教室 for familyはこちらからどうぞ

© 2025 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.